

受動喫煙防止のために

「イエローグリーンキャンペーン」

へご参加ください

5月31日の世界禁煙デーにあわせ、今年もイエローグリーンキャンペーンが実施されます。世界禁煙デーは1988年にWHOにより制定され、「たばこを吸わないことが当たり前の社会」の実現を目指して始まりました。日本でもこの日からの1週間を禁煙週間と定め、受動喫煙防止を含めた普及啓発が全国的に展開されています。

イエローグリーンは「受動喫煙をしたくない、させたくない」という思いを表すシンボルカラーで、2002年に長崎県佐世保市で誕生し、京都でのライトアップを契機に全国へと広がりました。

山形県では今年で4回目の開催となり、山形県郷土館「文翔館」をはじめ、上山城、やまがたクリエイティブセンターQ1モニュメント、霞城セントラル最上階、酒田市旧日和山公園木造灯台、旧米沢工業高等学校本館、市町村庁舎等の県内様々な施設がイエローグリーンにライトアップされます。

喫煙は本人のみならず周囲の人々の健康にも影響を及ぼします。本キャンペーンを通じて受動喫煙防止の意識を地域全体で共有し、誰もが安心して暮らせる環境づくりにつなげていきましょう。

イエローグリーンキャンペーン2026の情報はこちら
<https://yonshikaikinen.wixsite.com/ygc2025>



山形県歯科医師会 常務理事 坂田 謙